

関東同窓会第 57 回総会と同期会の報告 6 月 30 日

観測史上最速の梅雨明け宣言の出た翌日、6 月 30 日(土)の東京は猛暑となった。今年も千代田区一ツ橋の如水会館で第 57 回関東同窓会総会が開催された。私(上原)にとっては会長に就任して初の総会でもあり、参加人数をはじめ、前日まで心配な日々が続いた。

結果は、同期諸氏の熱い支援もいただき、無事、成功裏に終わることが出来、ほっとしている。出席者は正確な数字は集計中だが約 260 名とこれまでと比べても高水準であった。65 期の出席者数は 19 名で、上田から丸山幸雄君(2組)が駆けつけてくれた。

11 時半から始まった第 1 部講演会は地元カンパニー社長の児玉光史さん(95 期)が起業家としての苦労話を上田高校に対する辛口コメント等を交えて話し、好評であった。【写真 1】

第 2 部総会では冒頭、私から「関東同窓会は今年で創立 60 年を迎えた。再来年は母校創立 120 年で同窓生の皆様のご支援をお願いしたい」と挨拶する。その後の議事もスムーズに進んで総会は無事終了する。【写真 2】

第 3 部は会場を移して、演奏会から。今回はコカリナ演奏家の黒坂黒太郎さん(正文、66 期)と奥様の矢口周美さんのコンサート。黒坂夫妻の演奏は私も何度か聴いているが、黒太郎さんのコカリナと周美さんのオートハープと歌声がマッチして素晴らしい。アンコールに応え、最後は母校の校歌までサービスしていただいた。【写真 3】

いよいよお待ちかねの懇親会は、今年 4 月に母校学校長に就任した廣田昌彦さんの挨拶に続き、来賓を代表して同窓会中南信支部長の小池健一さん(67 期)の乾杯の発声で開宴。宴会場でいろんな世代のテーブルを歩き回るのに 260 名というのはちょうどよい人数である。【写真 4】

今年の総会実行委員は 71 期を頭に 76、81、86、91 期が担当で、人集めには苦労したが、特に 71 期が 23 名、81 期が 25 名動員と頑張ってくれた。

4 時間半の長丁場の総会も同期の西村賢治君(9 組)の応援団長リードによる校歌斉唱、来年度実行委員(長坂武見さん、72 期)のあいさつがあり、16 時にお開きとなった。

その後、65 期の 12 名は近くの中華店(神保町「川府」)に移動して同期会となる。二次会では 9 月 15 日に東京で開催される古希記念同期会の話などで大いに盛り上がった。古希記念同期会は現在案内を出して、出欠の連絡を待っているところ。皆さんの参加をお待ちしています。【写真 5】

(18 年 7 月 1 日、上原記)

以上

写真1から4は本村龍生さん(69期、会報編集長)撮影

【写真1: 児玉光史さん(95期)による講演会】



【写真2: 総会で上原会長あいさつ】



【写真3: 黒坂夫妻のコカリナコンサート】



【写真 4: 総会懇親会の様子】



【写真 5: 二次会にて、前列左から西澤、上原、
後列左から丸山暢、原田、櫻田、丸山幸、戸叶、深町、成澤、保屋野、澤崎、宮原】

